

# 平成 25 年度県立高等学校の学科改編について（案）

高校教育課

## 1 改編理由

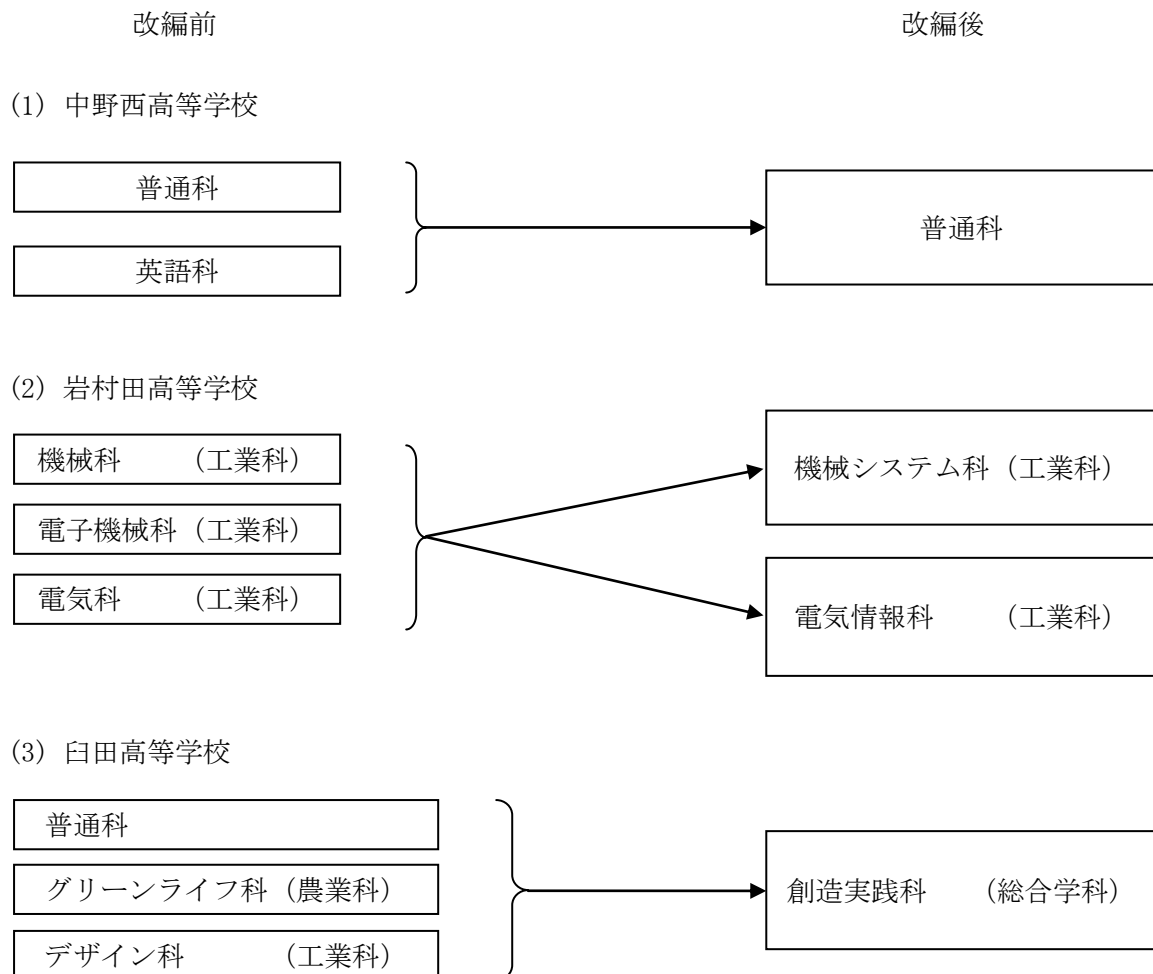
- (1) 「高校生の明日をひらく県立高校の創造―第 1 期長野県高等学校再編計画―」では「魅力ある高校づくり」を 1 つの柱としており、各校における魅力づくりを推進することとしている。
- (2) (1)の趣旨に沿って平成 25 年度については、下記の 3 校から学科改編の要望があり、いずれも妥当なもの認められるので、長野県立高等学校管理規則第 2 条に定める学科の改編を行うものである。

なお、この内容については来年度の生徒募集に向けて中学生に説明を行っていくこととする。

## 2 実施時期

平成 25 年 4 月 1 日

## 3 改編内容



学校名	新学科名	新学科の概要
中野西	普通科	<p>1 改編理由</p> <p>① 本校英語科は平成6年度設置以来、学習活動を中心に普通科を含む学校全体を活性化させ、進路実績でも大きな成果を収め学校全体を牽引し、地域から一定の評価を得てきた。しかし、設置20年近くを経て、英語科をとりまく環境も変化した。交通の便に恵まれた長野西高等学校に国際教養科が設置され、近年、本校英語科の志願者は減少傾向にある。そこで、「地域の子どもは地域で育てる」という理念のもと、新教育課程の導入に合わせ、地域の期待を担う新たな学校づくりを考えた。</p> <p>② 中学3年の段階では、高等学校における学習内容の理解や学科選択に関して困難な面がある。そこで入学後に、1年次は全生徒に基礎的科目を履修させ、本校が平成16年度から文部科学省の研究指定校として実践してきた学力向上とキャリア意識の育成の充実を図った上で、2年次に適切な類型選択を行えるようにする。</p> <p>③ 普通科と英語科の枠をはずして普通科とし、弾力的で効果的な教育課程の展開が可能となる。また、英語科が設置以来実施してきた活動を全校対象に拡大して指導することで、学校全体としての教育力向上が期待できる。</p> <p>2 学科の内容</p> <p>(1) 学科の目標</p> <p>地域に根ざしたキャリア教育の実践と、英語科教育で培ったノウハウを普通科でも活用し、生徒一人ひとりの進路希望を実現できる学力の育成と、自主性と活力ある人材形成を目指す。</p> <p>(2) 学科の特徴</p> <p>① キャリア教育の充実</p> <p>1年次には仕事レポート、ジョブシャドウイング、進路研修旅行等を継続発展させ勤労観と職業観の育成を図る。2年次には地域の人材を活用しながら分野別職業講座等を実施し、社会意識の育成を図る。3年次にはプレゼンテーション講座、キャリアプランニング講座の実践により表現力の育成を図る。</p> <p>② 英語科の実績の活用</p> <p>英語以外の全教科における英語使用推進週間“immersion class week”の実施や、英語検定取得を全校規模で推奨、希望者対象のイングリッシュキャンプ、海外研修旅行を実施し、活力や元気のある人格形成を図る。</p> <p>③ 2年類型制・3年コース制の導入</p> <p>1年次は必履修科目を中心に共通履修とする。数学等の教科で習熟度別講座を実施し、学力定着を図る。2年次は、重点教科別「類型制」とする。数学・理科に重点を置いた「理数系」、国語・地歴公民に重点をおいた「人文系」、国語・英語に重点を置いた「国際系」の3類型である。3年次は類系を発展させ、各自の具体的な進路希望に対応した「コース制」とする。「国公立理系」、「私立理系・医療看護系」、「教養・専門学校・就職」、「国公立文系」、「私立文系」の5コースである。</p>

<p>岩村田</p>	<p>機械 システム科  電気情報科</p>	<p>1 改編理由</p> <p>① 本校の工業科は、機械や電気に関する基礎的な知識と技術を幅広く身につけさせることにより、多様な産業に柔軟に対応できる人材を育成してきた。しかしながら、企業の生産が、大量生産から高度で付加価値の高い製品や新しい分野の製品開発に変化する中、産業界では、確かな技術力を有し、その技術力を創造的主体的に、しかも協調性をもって駆使できるような人材が必要になってきている。この変化に対応し、豊かな未来づくりに貢献できる将来のスペシャリストを育成するために、教育内容を再構築することとした。</p> <p>② 技術力の育成については、現行の基本方針である、基礎的な知識や技術の習得を引き続き重視する。ただし、従来の、幅広く基礎力を育成する方針から、特定の分野に重点を置いて育成する方針への転換を図る。具体的には、コース制を導入し、特定の分野について、基礎的な内容のみならず、専門的、実践的な内容まで学習できるようにする。さらには、高度な資格に挑戦したり、企業技術者から指導を受ける機会を設け、より一層の技術力の伸長を図る。また、工業科は、平成 27 年度に総合技術高校として佐久新校に再編統合されるが、その総合技術高校の特質を活かして、工業の関連分野について学習し、技術の幅を広げられるようにする。これらにより、深い専門知識と確かな技能・技術を持った人材を育成する。</p> <p>③ 産業界では、主体性や協調性等、いわゆる社会人基礎力の必要性が増している。本校は、工業科の特質を活かしてこの育成に取り組む。具体的には、各科目において実習の時間を増やし、その中に主体的な活動の機会やコミュニケーションの機会、課題解決の機会等を盛り込む。また、環境教育や知的財産に関わる教育を導入し、社会性や倫理観を育む。さらには、資格取得や各種競技会への挑戦を通してチャレンジ精神を育くみ、企業における異年齢集団との交流を通して協調性や自己理解の力を育くむことで、キャリア教育の充実を図り、高い志を持って地域の産業社会に貢献できる人材を育成する。</p> <p>2 学科の内容</p> <p>(1)学科の目標</p> <p>①機械システム科の目標</p> <p>機械システム科には、「加工技術コース」と「メカトロニクスコース」の2コースを設け、機械に関わる基礎的な知識と技術を身につけさせる。「加工技術コース」では、機械加工に関する技術の学習を充実させることにより、機械工場等の生産現場で力を発揮できる人材の育成を目指す。「メカトロニクスコース」では、機械と制御の両面の学習を充実させることにより、機械装置の保守管理等で力を発揮できる人材の育成を目指す。</p> <p>②電気情報科の目標</p> <p>電気情報科には、「電気技術コース」と「情報技術コース」の2コースを設け、電気に関する基礎的な知識と技術を身につけさせる。「電気技術コース」では、高圧の電気に関わる技術の学習を充実させることにより、電気工事や電力関係の現場で力を発揮できる人材の育成を目指す。「情報技術コース」では、コンピュータ制御に関する</p>
------------	------------------------------------	---

		<p>る技術の学習を充実させることにより、電子機器の開発保守等で力を発揮できる人材の育成を目指す。</p> <p>③共通の目標 学校や地域における工業の諸活動を通して、主体性や協調性等の社会人・職業人として基礎となる力を育成する。</p> <p>(2)学科の特徴</p> <p>① 1年次はそれぞれの学科で共通履修とし、普通科目とともに、各科の基礎を学習する。2年次からコースに分かれ、専門的、実践的な内容を学習する。</p> <p>② 1年次から3年次まで、学校設定科目「産業基礎」、「環境地域基礎」、「植物工場」を設置する。これらの科目では、知的財産に関する教育や環境教育を実施するとともに、総合技術高校の特長を生かして農業や商業の学習要素も取り入れ、工業をより広い視野で捉えることができるようにする。</p> <p>③ 資格の取得や競技会への挑戦、企業での実践的な活動等の機会を提供し、技術力の向上を図るとともに、チャレンジ精神や課題解決力を養う。</p> <p>④ 「課題研究」では、総合技術高校の特長を生かし、農業と工業を融合した研究テーマを設定する。</p>
白田	創造実践科	<p>1 改編理由</p> <p>① 本校は、100年を越える伝統の中で、その時々地域の要請に応えるために様々な学科を設置・改編し、常に人材育成の充実を図ってきた。少子化が進む中で、学校の規模と配置の適正化を図るために、平成27年度に佐久新校に再編統合されるのを機に、地域に根ざし、地域活性化の原動力となる人材の育成を目指すため、総合学科に転換し、地域の要請に応える教育を再構成することとした。</p> <p>② 設置する学科の名称は、「創造実践科」である。「多様な実践を通して自己のライフデザイン(人生設計)を描いてほしい」「夢や希望を叶えることのできる自己を創造し、地域の輝く未来を創造する力を育てほしい」「学んだ理念や価値観を実践してほしい」という思いを託している。</p> <p>③ 創造実践科では、本校が専門学科として培ってきた教育手法と教育資源を有効に活用していく。さらに、生徒が普通教科と専門教科を総合的・主体的に学習することにより、進路希望を実現する力を養う。また、地域の大学、専門学校、医療・福祉関連施設等と連携することで、学校と地域を融合した学びの場を形成し、地域の人達とのふれあいの中で、自己の認識を深め、社会貢献について考える学習環境を創る。</p> <p>2 学科の内容</p> <p>(1)学科の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種職業分野における体験的な学習や、自ら選択した専門的な学習を通して進路への自覚を深めるとともに、確かな職業観を育む。</li> <li>・キャリア教育の体系的な取組を通して、生徒が自己への理解を深め、自立的に自己の人生を方向づけていく力を育む。</li> </ul>

- ・対人関係のスキルを磨くSSE（ソーシャルスキル教育）により、自信や実行力につながる自尊感情を育む。  
これらの取組を通して、地域に根ざし、地域を支える人材を育成することを目標とする。

(2) 学科の特徴

- ① 1年次に「産業社会と人間」、2年次、3年次に「キャリアミドル」、「キャリアチャレンジ」を配し、体系的にキャリア教育を実施する。対人関係のスキルを磨くSSE（ソーシャルスキル教育）をこれらの科目の土台として位置づけ、自尊心や、人間関係形成力を育む学習を実施する。その上で、就業体験や進路学習を通して、働くことの意義や地域産業の実態を学び、進路実現を支援していく。
- ② 1年次の学校設定科目「環境と地域」において、2年次以降に学ぶ3つの系列の基本的な考え方や基礎的な内容を、体験を通して横断的に学習する。2年次、3年次は専門的な学習分野として「文理医療系列」「デザイン系列」「生物環境系列」の3つの系列をおき、生徒は3系列のいずれかに軸をおき、基礎から応用まで学び、さらに他系列の学びを横断的に選択し視野を広げながら進路への自覚を深め、職業観を育む。
- ③ 「文理医療系列」には「看護系進学コース」と「文理コース」を置く。1年次を中心に全員が、医療の街・臼田の関連施設を活用して、看護師のマインドを学ぶ。それを踏まえ、2年次、3年次は、看護系の上級学校進学を実現する「看護系進学コース」と、公務員から企業まで幅の広い人材に共通して求められる社会性と職業観を育成しながら進路実現を図る「文理コース」を置く。  
「デザイン系列」は、人の暮らしをデザイン・創造する力に着目して、人の暮らしを豊かにするものづくりについて、創作力と技術の両面を基礎から応用まで学ぶ。工芸のプロからの実践的な指導や大学との連携により、専門性の深化を図り、技術力を向上させる。  
「生物環境系列」では、自然環境と人間生活の関わりに着目し、農業生産の基礎と環境保護について学習し、実践力と課題解決力を育てる。特徴的な活動として、演習林を活用した自然体験学習や、保育園・小学校と連携した農業生産活動等を行う。

# 平成25年 中野西高等学校

地域の期待を担う高等学校として

現行 **進化** します。

普通科・英語科を統合  
英語科の実績を普通科に活用

普通科 **類型制**  
**コース制** 導入

普通科・英語科併設

**普通科** (S59~)  
6クラス文系理系 (H24)  
・翔舞塾 (土曜セミナー)  
・進路ガイダンス  
・COL (地域清掃活動)

**英語科** (H6~)  
1クラス (H24)  
・海外交流  
・海外研修  
・イングリッシュキャンプ  
・英語科講演会

**キャリア教育**  
・進路研修  
・校外ボランティア  
・仕事レポート  
・就業体験  
・キャリアカウンセリング



**変更後**

**1年**

**全員共通履修**

- ・英語力伸長
- ・基礎学力定着
- ・習熟度別授業 (数学等)
- ・キャリア教育による類型制選択

**2年 類型制**

**数学・理科に重点 理数類系**

理工学・医療福祉関係の進路を目指します。  
科学的な思考を習得することを目的とします。

**国語・地歴に重点 人文類系**

教育・法学・経済関係の進路を目指します。  
柔軟な進路選択が可能になります。

**英語・国語に重点 国際類系**

文学・国際関係の進路を目指します。  
国際的な視点から自己と日本を考えます。

**3年 コース制**

国公立理系進学

私立理系・医療看護系進学

教養・専門学校・就職

国公立文系進学

私立文系進学

## ◎キャリア教育の充実

就業体験 (夏期休業中) ・ COL (地域清掃活動)

**コミュニケーション  
スキル向上**

- ・マナー講座
- ・仕事レポート
- ・ジョブシャドウイング
- ・キャリア教育講演会
- ・進路研修旅行

**ソーシャルスキル向上**

- ・高大連携清泉女学院大学出前講座
- ・分野別職業講座
- ・進路ガイダンス
- ・信州大学等個別大学訪問

**プレゼンテーションスキル・  
キャリアプランニングスキル向上**

- ・プレゼンテーション講座
- ・キャリアプランニング講座
- ・先輩と語る会

## ◎英語科の実績継承

- ・immersion class weekの実施
- ・英語講演会の開催
- ・希望者対象海外研修旅行の実施
- ・英検取得を全校規模で推奨
- ・イングリッシュキャンプの開催
- ・国際交流の推進

# 岩村田高校が変わります！

さらなる専門性の追究、2学科4コースへ

高い志・深い専門知識・確かな技能を持った技術者を育てる

## 機械科

- ◇機械の基礎的、基本的な知識と技術を広く習得

## 電子機械科

- ◇機械・電子・情報等の幅広い分野の知識と技術の習得

## 電気科

- ◇電気・電子・情報の基本的な知識と技術を広く習得

- ☆ 幅広い基礎力の育成から特定の分野に重点を置いた育成へ
- ☆ 社会人基礎力の育成を強化

## 機械システム科

### 加工技術コース

- ◇機械加工に関わる学習を充実し、機械工場等の生産現場で力を発揮できる人材を育成

### メカトロニクスコース

- ◇機械と制御の両面の学習を充実し、機械装置の保守管理等で力を発揮できる人材を育成

## 電気情報科

### 電気技術コース

- ◇高圧の電気に関わる学習を充実し、電気工事や電力関係の現場で力を発揮できる人材を育成

### 情報技術コース

- ◇コンピュータ制御に関わる学習を充実し、電子機器の開発保守等で力を発揮できる人材を育成

### 資格の取得

- ◇高度な資格取得を視野に教育内容を改善
- ◇挑戦する姿勢の育成

### 社会人基礎力の育成 (キャリア教育の充実)

主体的行動力  
課題解決力  
人間関係形成力  
自己理解力 等

### 競技会への参加

- ◇主体的に課題を解決する活動
- ◇共同製作の機会

### 企業との連携

- ◇自己を理解し、将来を考える機会
- ◇異年齢集団との協働

### 新たな分野の教育

- ◇知的財産教育、環境教育の充実
- ◇社会性・倫理観の育成

### H27年度誕生 総合技術高校

- ◇農業分野に工業技術の適用を試みる機会
- ◇技術の幅を広げる

## 豊かな未来創りに貢献できる将来のスペシャリスト

- ◇想像力豊かな人材育成
- ◇ものづくりは人づくり、産業の中心となる人材育成
- ◇地域の産業社会に貢献できる人材育成

# 白田高等学校 創造実践科（総合学科）概要

地域に根ざし地域を支える人材の育成

文理医療系列

デザイン系列

生物環境系列

3学年

2学年

看護系進学コースと  
文理コースの  
設置

人の「暮らし」の  
デザインと創造

農業生産の基礎  
環境保護の学習

1学年

文理医療系列

国語表現・古典 B  
数学探究・英文理解  
看護入門・基礎介護  
生活と福祉

デザイン系列

素描 I・デザイン史  
デザイン材料  
クラフトデザイン  
建築 CAD

生物環境系列

農業と環境  
生物活用・食品製造・  
森林科学・フラワー  
アレンジメント

各系列で学べる科目例

- ・学校設定科目「環境と地域」(1年)を設置
- ・3つの系列の基礎・基本的な内容を体験を通して学習

## 3系列の学び 教科学習

- ・3年間を通してキャリア教育を体系的に実施
- ・働くことの意義や地域産業の実態について学習

特徴的学習

- 3学年** キャリアチャレンジ  
**2学年** キャリアミドル  
**1学年** 産業社会と人間

## キャリア教育の充実

- ・意思疎通の方法等、対人関係のスキルを継続的に向上
- ・自信や実行力につながる自尊感情の育成

## 社会性の涵養 SSE

普通科

デザイン科  
(工業科)

グリーンライフ科  
(農業科)

統合前の学科名